

---

## 業績のハイライト

—平成 21 年度中間期決算(個別)について—

---

株式会社 仙 台 銀 行

－ 目 次 －

|                         |   |        |
|-------------------------|---|--------|
| 1. 損益の状況                | … | 2 ページ  |
| 2. 自己資本比率の状況            | … | 4 ページ  |
| 3. 貸出金・預金・預かり資産・有価証券の状況 | … | 5 ページ  |
| 4. 金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況 | … | 9 ページ  |
| 5. 経営指標                 | … | 12 ページ |
| 6. 平成 22 年 3 月期 業績予想    | … | 12 ページ |

## 業績のハイライト ー平成21年度中間期決算(個別)についてー

## 1. 損益の状況

- 経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金が減少したことなどから、前年同期比7億円減少の85億円(増減率△8.0%)となりました。
- 銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、資金利益と役務取引等利益が減少したものの、金融派生商品(金利仕組みローン等)の評価損益が改善し、経費も減少したことなどから、前年同期比4億円増加の13億円(増減率48.7%)となりました。
- 貸倒償却引当費用(一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額)は、依然として地域経済が低迷していることなどから、前年同期比3億円増加の3億4千4百万円となりました。
- 経常利益は、コア業務純益が増加したこと、さらには金融市場が緩やかに回復し有価証券の減損処理が発生しなかつたことなどから、前年同期比7億円増加の11億円(増減率205.0%)となりました。また、中間純利益は前年同期比6億円増加の7億円(増減率621.1%)となりました。

【表1-1】損益状況

(単位:百万円、%)

|                       | 20年<br>中間期 | 21年<br>中間期 | 21/3期<br>(参考) |                |
|-----------------------|------------|------------|---------------|----------------|
|                       |            |            | 前年同期比         | 増減率            |
| 経 常 収 益               | 9,350      | 8,596      | △754          | △8.0 18,330    |
| 業 務 粗 利 益             | 5,929      | 6,710      | 781           | 13.1 10,831    |
| 資金利益                  | 6,345      | 5,939      | △406          | △6.3 12,598    |
| 役務取引等利益               | 332        | 289        | △43           | △12.7 672      |
| その他業務利益<br>(注1,2)     | △748       | 481        | 1,229         | — △2,439       |
| うち国債等債券損益             | △367       | 152        | 519           | — △1,954       |
| うち金融派生商品損益<br>(注3)    | △381       | 334        | 715           | — △484         |
| 経 費 (除く臨時処理分)         | 5,382      | 5,196      | △186          | △3.4 10,451    |
| うち人件費                 | 2,529      | 2,343      | △186          | △7.3 4,847     |
| うち物件費                 | 2,482      | 2,552      | 70            | 2.7 5,031      |
| 業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)     | 547        | 1,513      | 966           | 176.5 380      |
| コア業務純益<br>(注4)        | 914        | 1,361      | 447           | 48.7 2,335     |
| 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ① | —          | △151       | △151          | — —            |
| 業 務 純 益               | 547        | 1,664      | 1,117         | 204.1 380      |
| 臨 時 損 益               | △166       | △502       | △336          | — △29          |
| うち株式等関係損益<br>(注1,5)   | △89        | △2         | 87            | — △152         |
| うち不良債権処理額<br>②        | 15         | 495        | 480           | 3,085.5 42     |
| うち貸出金償却               | 15         | 52         | 37            | 236.0 42       |
| うち個別貸倒引当金繰入額          | —          | 443        | 443           | — —            |
| (貸倒償却引当費用) ①+②        | (15)       | (344)      | (329)         | (2,115.2) (42) |
| 経 常 利 益               | 381        | 1,162      | 781           | 205.0 350      |
| 特 別 損 益               | 193        | 2          | △191          | △98.6 187      |
| うち貸倒引当金戻入益<br>③       | 180        | —          | △180          | — 205          |
| (③を含めた貸倒償却引当費用)       | (△164)     | (344)      | (508)         | (—) (△163)     |
| 中 間 純 利 益             | 105        | 763        | 658           | 621.1 46       |

- (注1) 21年中間期は金融市場が緩やかに回復したことから有価証券の減損処理はございませんでした。  
なお、20年中間期は【表1-2】のとおり有価証券の減損処理を7億円実施しております。
- (注2) 「その他業務利益」には国債等債券損益を含んでおり、その内訳は【表1-3】のとおりです。
- (注3) デリバティブを組み込んだ仕組みローンの一部を21年3月末と21年9月末に評価し、その評価差額を金融派生商品損益に計上しております。
- (注4) 「コア業務純益」とは貸出・預金・為替等の銀行の本業による利益を表し、貸倒引当金の繰入れ、貸出金・株式等の償却、国債等債券損益等を加味しない利益です。
- (注5) 「株式等関係損益」の内訳は【表1-4】のとおりです。

【表1-2】有価証券の減損処理額

(単位:百万円)

|              | 20年中間期 | 21年中間期 | 前年同期比 |
|--------------|--------|--------|-------|
| 債務担保証券 (CDO) | 402    | —      | △402  |
| 株式           | 300    | —      | △300  |
| 合計           | 702    | —      | △702  |

【表1-3】国債等債券損益（その他業務利益）

(単位:百万円)

|         | 20年中間期 | 21年中間期 | 前年同期比 |
|---------|--------|--------|-------|
| 国債等債券損益 | △367   | 152    | 519   |
| 売却益     | 96     | 195    | 99    |
| 償還益     | 41     | —      | △41   |
| 売却損     | —      | —      | —     |
| 償還損     | 103    | 42     | △61   |
| 償却      | 402    | —      | △402  |

(注) 20年中間期の「償却」402百万円は、【表1-2】に記載した債務担保証券(CDO)に係る減損処理額です。

【表1-4】株式等関係損益

(単位:百万円)

|         | 20年中間期 | 21年中間期 | 前年同期比 |
|---------|--------|--------|-------|
| 株式等関係損益 | △89    | △2     | 87    |
| 売却益     | 240    | 4      | △236  |
| 売却損     | 2      | 6      | 4     |
| 償却      | 327    | 0      | △327  |

(注) 20年中間期の「償却」327百万円に、【表1-2】に記載した株式に係る減損処理額300百万円を計上しています。

## 2. 自己資本比率の状況

- 単体自己資本比率は、21年3月末比0.04ポイント低下し9.27%となりました。また、連結自己資本比率は、21年3月末比0.02ポイント低下し8.94%となりました。

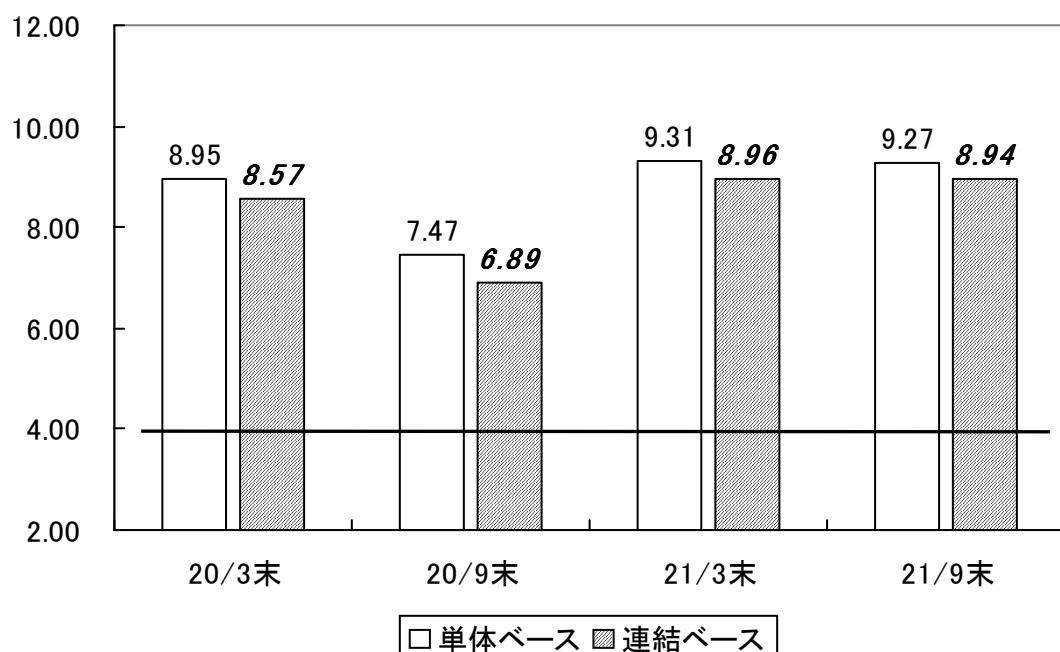
【表2】自己資本比率(国内基準) (単位:%)

|            | 20年9月末 | 21年3月末 | 21年9月末 | 20年9月末比 | 21年3月末比 |
|------------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 自己資本比率(単体) | 7.47   | 9.31   | 9.27   | 1.80    | △0.04   |
| (連結)       | 6.89   | 8.96   | 8.94   | 2.05    | △0.02   |

(注1) 21年9月末の計数は速報値です。

(注2) 21年3月末及び21年9月末の自己資本比率については、平成20年金融庁告示第79号に基づく特例に従い算出しております。

【図1】自己資本比率の推移 (単位:%)



(説明)

- ・当行の自己資本比率は国内基準が適用されますが、連結・単体ともに国内基準である4%を上回っています。

### 3. 貸出金・預金・預かり資産・有価証券の状況

#### (1) 貸出金の状況

- 貸出金残高（末残）は、21年3月末比186億円増加の5,121億円となりました。
- 中小企業向け貸出は、21年4月に法人融資専門チームを増員するなど営業力を強化してまいりましたが、地域経済の低迷により借入れ需要が低下したことなどから、21年3月末比19億円減少の1,994億円となりました。
- 消費者ローンは、住宅ローンが21年3月末比13億円増加の1,236億円となったことなどから、21年3月末比40百万円増加の1,386億円となりました。
- 地方公共団体向け貸出は堅調に推移し、21年3月末比172億円増加の1,106億円となりました。

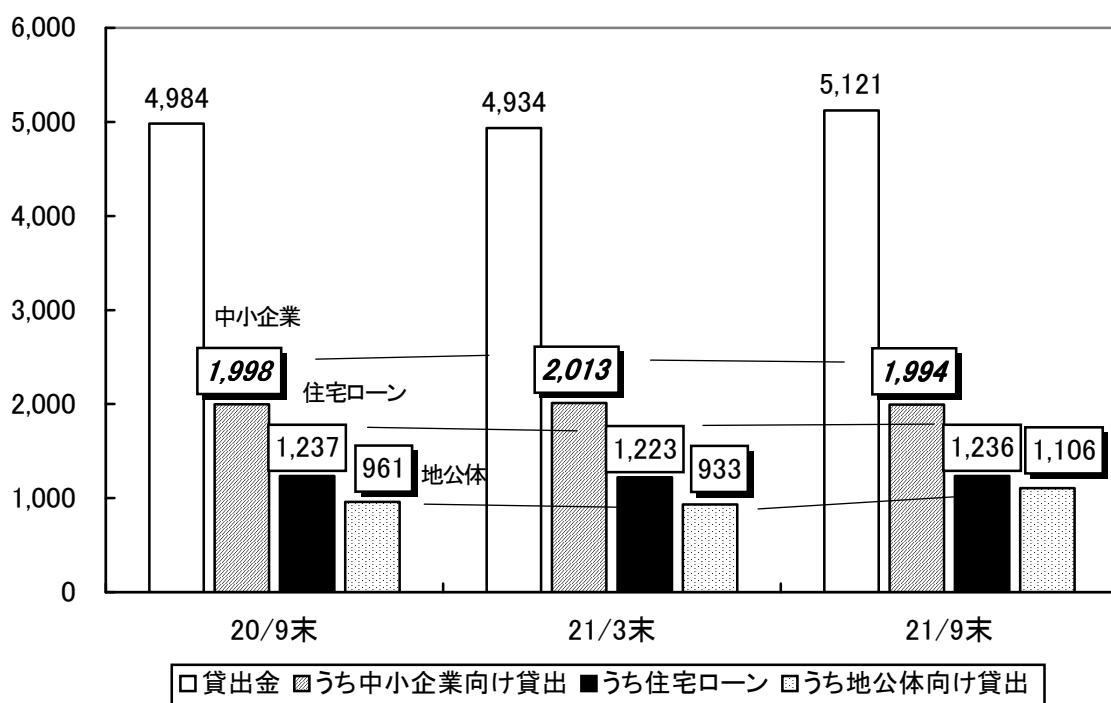
【表3】貸出金の残高

(単位:百万円、%)

| 貸出金（末残）      | 20年9月末  | 21年3月末  | 21年9月末  | 20年9月末比 | 増減率  | 21年3月末比 |
|--------------|---------|---------|---------|---------|------|---------|
| うち中小企業向け貸出   | 199,891 | 201,383 | 199,456 | △435    | △0.2 | △1,927  |
| うち消費者ローン     | 141,053 | 138,563 | 138,603 | △2,450  | △1.7 | 40      |
| うち住宅ローン      | 123,710 | 122,305 | 123,694 | △16     | △0.0 | 1,389   |
| うち地方公共団体向け貸出 | 96,159  | 93,361  | 110,621 | 14,462  | 15.0 | 17,260  |

【図2】貸出金の残高推移

(単位:億円)



## (説明)

- ・中小企業向け貸出残高は、地域経済の低迷により借入れ需要が低下したことなどから減少しました。
- ・地方公共団体向け貸出は、堅調に推移しました。

## (2) 預金(譲渡性預金を含む)の状況

- 預金残高(未残)は、21年3月末比212億円増加の7,527億円となりました。
- 主力の個人預金は、堅調に推移し、21年3月末比53億円増加の5,776億円となりました。
- 法人預金は、21年3月末比25億円増加の1,134億円となりました。
- 公金預金は、21年3月末比137億円増加の598億円となりました。

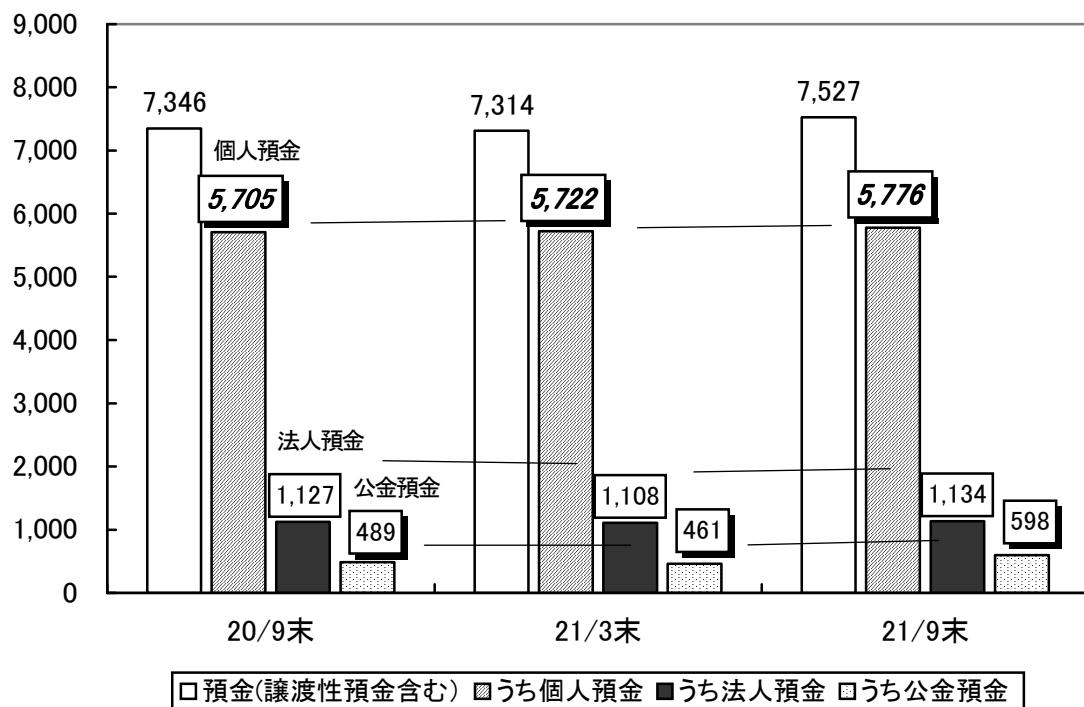
【表4】預金(譲渡性預金含む)の残高

(単位:百万円、%)

|                 | 20年9月末  | 21年3月末  | 21年9月末  | 20年9月末比 | 増減率  | 21年3月末比 |
|-----------------|---------|---------|---------|---------|------|---------|
|                 |         |         |         |         |      |         |
| 預金(譲渡性預金含む)(未残) | 734,624 | 731,473 | 752,754 | 18,130  | 2.4  | 21,281  |
| うち個人預金          | 570,557 | 572,279 | 577,669 | 7,112   | 1.2  | 5,390   |
| うち法人預金          | 112,738 | 110,888 | 113,477 | 739     | 0.6  | 2,589   |
| うち公金預金          | 48,956  | 46,106  | 59,807  | 10,851  | 22.1 | 13,701  |

【図3】預金(譲渡性預金含む)の残高推移

(単位:億円)



## (説明)

- ・主力の個人預金は堅調に推移しました。

## (3) 預かり資産の状況

- 預かり資産残高（未残）は、21年3月末比23億円増加の370億円となりました。
- 公共債は、21年3月末比10億円増加の236億円となりました。
- 投資信託は、金融市場の緩やかな回復により基準価格が上昇したことなどから、21年3月末比8億円増加の99億円となりました。
- 生命保険は、一時払終身保険の販売増加などから、21年3月末比4億円増加の34億円となりました。

【表5】預かり資産の残高

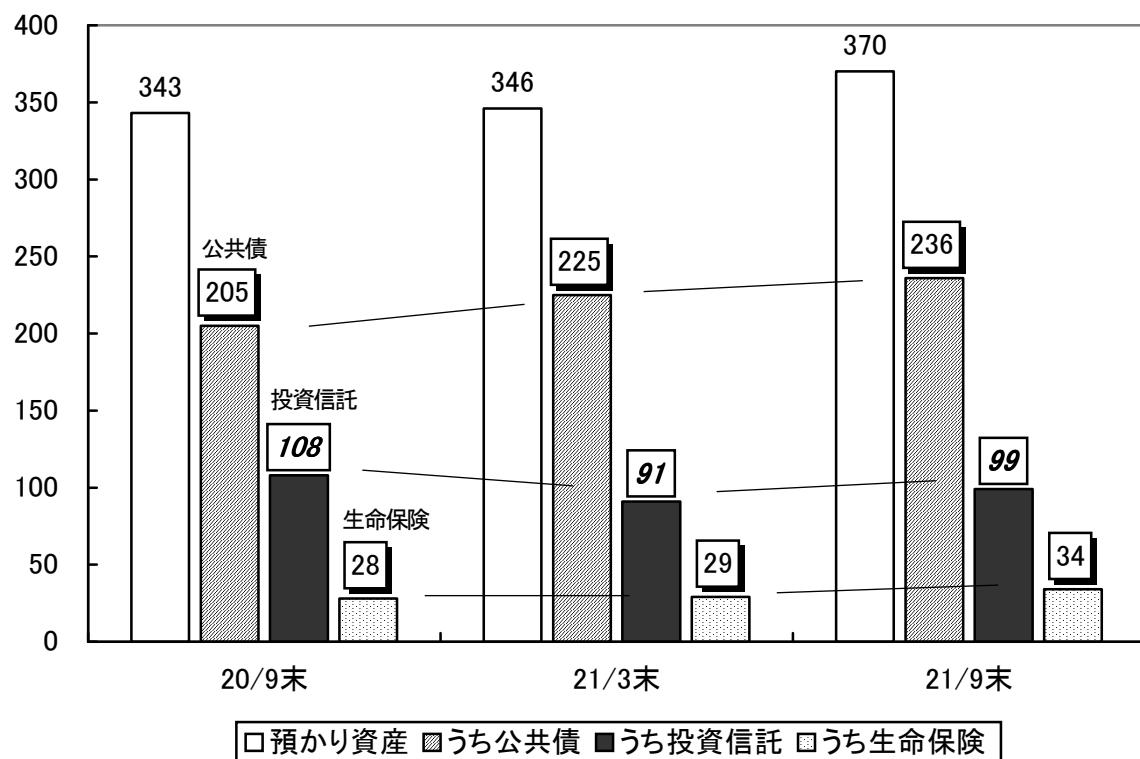
(単位:百万円、%)

|           | 20年9月末 | 21年3月末 | 21年9月末 | 20年9月末比 | 増減率   | 21年3月末比 |
|-----------|--------|--------|--------|---------|-------|---------|
|           |        |        |        |         |       |         |
| 預かり資産（未残） | 34,328 | 34,663 | 37,051 | 2,723   | 7.9   | 2,388   |
| うち公共債     | 20,539 | 22,586 | 23,676 | 3,137   | 15.2  | 1,090   |
| うち投資信託    | 10,891 | 9,113  | 9,963  | △928    | △8.5  | 850     |
| うち生命保険    | 2,897  | 2,963  | 3,410  | 513     | 17.7  | 447     |
| うち個人年金保険  | 2,803  | 2,866  | 3,017  | 214     | 7.6   | 151     |
| うち一時払終身保険 | 93     | 96     | 393    | 300     | 322.5 | 297     |

(注) 生命保険残高は、成約累計残高としており、解約分は考慮しておりません。

【図4】預かり資産の残高推移

(単位:億円)



## (説明)

- ・ 公共債は国債を中心に残高が増加しました。
- ・ 投資信託は、株式市場が緩やかに回復したことなどから残高は増加しました。

## (4) 有価証券の状況

- 有価証券残高は、21年3月末比67億円増加の2,038億円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、金融市場の緩やかな回復にともない、21年3月末から32億円改善し△6億円となりました。

【表6-1】有価証券の残高

(単位:百万円、%)

| 有価証券   | 20年9月末 | 21年3月末 | 21年9月末 | 20年9月末比 | 増減率   | 21年3月末比 |
|--------|--------|--------|--------|---------|-------|---------|
|        |        |        |        | △1,664  | △0.8  | 6,701   |
| 国債     | 59,520 | 69,864 | 65,678 | 6,158   | 10.3  | △4,186  |
| 地方債    | 6,946  | 6,462  | 16,936 | 9,990   | 143.8 | 10,474  |
| 社債     | 88,743 | 76,301 | 76,490 | △12,253 | △13.8 | 189     |
| 株式     | 11,281 | 10,922 | 11,607 | 326     | 2.8   | 685     |
| その他の証券 | 39,051 | 33,627 | 33,165 | △5,886  | △15.0 | △462    |

【表6-2】その他有価証券の評価損益

(単位:百万円)

| その他有価証券 | 20年9月末 | 21年3月末 | 21年9月末 | 20年9月末比 | 21年3月末比 |
|---------|--------|--------|--------|---------|---------|
|         | △5,281 | △3,858 | △631   | 4,650   | 3,227   |
| 株式      | △1,075 | △2,550 | △2,014 | △939    | 536     |
| 債券      | △2,057 | 799    | 2,745  | 4,802   | 1,946   |
| その他     | △2,148 | △2,107 | △1,362 | 786     | 745     |

(注) 21年3月末及び21年9月末の債券のうち、変動利付国債は、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会 実務対応報告第25号 平成20年10月28日)を踏まえ、合理的な見積りに基づき算定された価額により評価しております。

&lt;参考&gt; 満期保有目的の債券の評価損益

(単位:百万円)

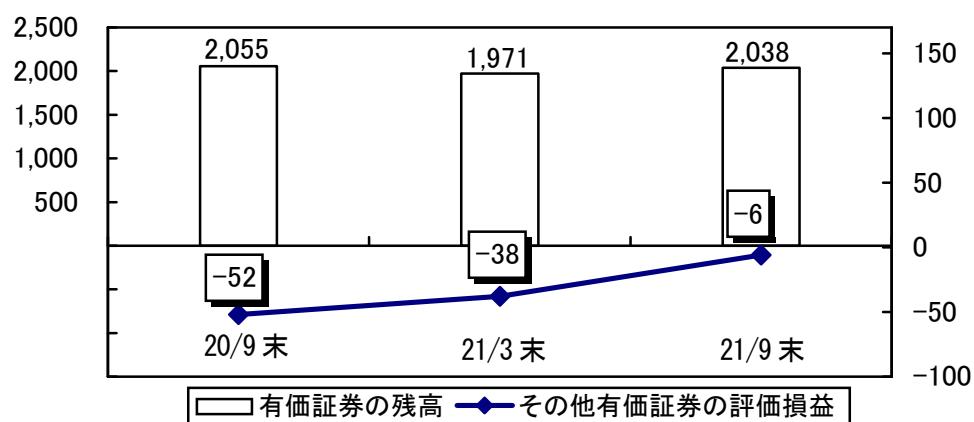
| 満期保有目的の債券 | 20年9月末 | 21年3月末 | 21年9月末 | 20年9月末比 | 21年3月末比 |
|-----------|--------|--------|--------|---------|---------|
|           | △2,462 | △1,131 | △3,153 | △691    | △2,022  |

(注) 当行は、満期保有目的の債券のうち市場価格がない私募の外国証券について、外部機関が合理的に算出した価額を取得し、当該価額を時価として評価しております。

なお、満期保有目的の債券の評価損(31億円)は貸借対照表・損益計算書に影響ございません。

【図5】有価証券の残高及びその他有価証券の評価損益の推移

(単位:億円)



(説明) 金融市場の緩やかな回復により、その他有価証券の評価損益は△6億円となりました。

#### 4. 金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況

##### (1) 金融再生法開示債権の残高

- 金融再生法開示債権の残高（要管理債権以下の合計額）は、債務者区分の一部ランクダウンがあつたことなどから、21年3月末比8億円増加の239億円となりました。

【表7】金融再生法開示債権の残高

(単位:百万円)

|                   | 20年9月末  | 21年3月末  | 21年9月末  | 20年9月末比 | 21年3月末比 |
|-------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 8,320   | 8,561   | 7,567   | △753    | △994    |
| 危険債権              | 15,124  | 12,103  | 12,460  | △2,664  | 357     |
| 要管理債権             | 2,717   | 2,364   | 3,880   | 1,163   | 1,516   |
| 小計(A)             | 26,163  | 23,029  | 23,908  | △2,255  | 879     |
| 正常債権              | 477,503 | 475,509 | 492,843 | 15,340  | 17,334  |
| 要注意先のうち要管理債権以外    | 71,387  | 75,299  | 77,453  | 6,066   | 2,154   |
| 上記以外              | 406,115 | 400,210 | 415,389 | 9,274   | 15,179  |
| 合計(B)             | 503,666 | 498,539 | 516,751 | 13,085  | 18,212  |
| (単位: %)           |         |         |         |         |         |
| (A/B)             | 5.19    | 4.61    | 4.62    | △0.57   | 0.01    |

##### (2) 金融再生法開示債権の保全状況

- 金融再生法開示債権の保全については、担保保証等のほか、過去の貸倒実績率に基づき今後の予想損失率を算出し、貸倒引当金を計上しております。
- 保全率は、21年9月末で89.4%（20年9月末実績89.6%）となりました。

【表8】金融再生法開示債権の保全状況(21年9月末)

(単位:百万円、%)

|                   | 債権額(A) | 保全額(B) | 保全率    |       |       |
|-------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|                   |        |        | 担保保証等  | 貸倒引当金 |       |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 7,567  | 7,567  | 5,201  | 2,365 | 100.0 |
| 危険債権              | 12,460 | 11,733 | 10,684 | 1,048 | 94.1  |
| 要管理債権             | 3,880  | 2,078  | 1,595  | 483   | 53.5  |
| 合計                | 23,908 | 21,378 | 17,481 | 3,896 | 89.4  |

&lt;参考&gt; 20年9月末

(単位:百万円、%)

|                   | 債権額(C) | 保全額(D) | 保全率    |       |       |
|-------------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|                   |        |        | 担保保証等  | 貸倒引当金 |       |
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 8,320  | 8,320  | 6,155  | 2,165 | 100.0 |
| 危険債権              | 15,124 | 13,952 | 12,412 | 1,539 | 92.2  |
| 要管理債権             | 2,717  | 1,174  | 692    | 482   | 43.2  |
| 合計                | 26,163 | 23,447 | 19,260 | 4,187 | 89.6  |

(注1) 危険債権については、債権額から担保の処分可能見込額および保証等による回収可能見込額を控除した額に、過去の貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じ、個別貸倒引当金に計上しております。なお、債権額から担保の処分可能見込額および保証等による回収可能見込額を控除した額が一定額以上の危険債権については、個々の債権ごとに残存期間を算定し、残存期間に対応する予想損失額を見積り、個別貸倒引当金に計上しております。

(注2) 要管理債権については、過去の貸倒実績率に基づく予想損失率より今後3年間の予想損失額を算定し、一般貸倒引当金に計上しております。

## (3) リスク管理債権の状況

- リスク管理債権額は、21年3月末比8億円増加の236億円となりました。
- なお、リスク管理債権額が貸出金残高（末残）に占める割合は4.62%となり、21年3月末比では0.01ポイント上昇しました。

【表9】リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

|            | 20年9月末 | 21年3月末 | 21年9月末 | 20年9月末比 | 21年3月末比 |
|------------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 破綻先債権額     | 2,151  | 2,311  | 1,906  | △245    | △405    |
| 延滞債権額      | 21,039 | 18,118 | 17,884 | △3,155  | △234    |
| 3ヶ月以上延滞債権額 | 339    | 164    | 459    | 120     | 295     |
| 貸出条件緩和債権額  | 2,377  | 2,200  | 3,421  | 1,044   | 1,221   |
| 合計 (A)     | 25,909 | 22,794 | 23,671 | △2,238  | 877     |

(単位:百万円、%)

|               |         |         |         |        |        |
|---------------|---------|---------|---------|--------|--------|
| 貸出金残高(末残) (B) | 498,401 | 493,496 | 512,146 | 13,745 | 18,650 |
| (A/B)         | 5.19    | 4.61    | 4.62    | △0.57  | 0.01   |

&lt;参考&gt; 連結ベース

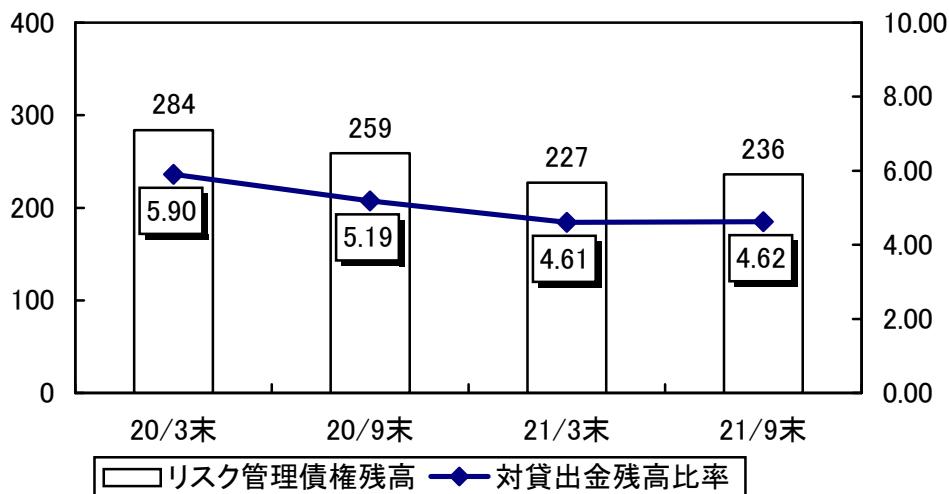
(単位:百万円)

|            | 20年9月末 | 21年3月末 | 21年9月末 | 20年9月末比 | 21年3月末比 |
|------------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 破綻先債権額     | 2,151  | 2,311  | 1,906  | △245    | △405    |
| 延滞債権額      | 21,164 | 18,228 | 17,984 | △3,180  | △244    |
| 3ヶ月以上延滞債権額 | 339    | 164    | 459    | 120     | 295     |
| 貸出条件緩和債権額  | 2,426  | 2,246  | 3,466  | 1,040   | 1,220   |
| 合計 (C)     | 26,082 | 22,951 | 23,816 | △2,266  | 865     |

(単位:百万円、%)

|               |         |         |         |        |        |
|---------------|---------|---------|---------|--------|--------|
| 貸出金残高(末残) (D) | 495,701 | 490,866 | 509,546 | 13,845 | 18,680 |
| (C/D)         | 5.26    | 4.67    | 4.67    | △0.59  | 0.00   |

【図6】リスク管理債権残高及び貸出金残高(末残)に占める割合推移(個別ベース、単位:億円、%)



(説明)

・貸出金残高(末残)に占めるリスク管理債権の比率は、低下傾向になっています。

## (4) 自己査定の債務者区分に基づく債権、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係

- 自己査定の債務者区分に基づく債権と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の3つについては、債権の対象範囲や分類方法がそれぞれ異なっていますが、それぞれの対比を表すと概ね下表のようになります。

【表10】自己査定の債務者区分に基づく債権と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係(21年9月末)(単位:億円)

| 自己査定         |                    |       |     |     |     | 金融再生法開示債権 | リスク管理債権           |           |
|--------------|--------------------|-------|-----|-----|-----|-----------|-------------------|-----------|
| 債務者区分        | 分類区分               | 非分類   | Ⅱ分類 | Ⅲ分類 | Ⅳ分類 | 引当率       | 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 延滞債権      |
| 破綻先<br>19    |                    | 2     | 7   | 3   | 6   | 100.000%  |                   |           |
| 実質破綻先<br>56  |                    | 15    | 26  | 3   | 10  | 100.000%  |                   |           |
| 破綻懸念先<br>124 |                    | 80    | 26  | 17  |     | 59.049%   |                   |           |
| 要注意先         | 要管理先<br>43         | 4     | 39  |     |     | 12.470%   |                   |           |
|              | 要管理先以外の要注意先<br>769 | 379   | 390 |     |     | 0.606%    |                   |           |
| 正常先<br>4,153 |                    | 4,153 |     |     |     | 0.122%    |                   |           |
| 合計<br>5,167  |                    | 4,636 | 489 | 24  | 17  |           | 正常債権<br>4,928     | 合計<br>236 |
|              |                    |       |     |     |     |           | (小計 239)          |           |
|              |                    |       |     |     |     |           |                   |           |

## 5. 経営指標

- ROE・ROAは、中間純利益と業務純益が増益となったことなどから、前年同期比で上昇いたしました。
- OHRは、業務粗利益が増益となり、経費も減少したことなどから、前年同期比で低下いたしました。

【表11】経営指標(個別)

(単位: %)

|                | 20年中間期 | 21年中間期 | 前年同期比  |
|----------------|--------|--------|--------|
| ROE (資本当期利益率)  | 1.00   | 7.16   | 6.16   |
| ROA (総資産業務純益率) | 0.14   | 0.42   | 0.28   |
| OHR (業務粗利益経費率) | 90.76  | 77.44  | △13.32 |

## 6. 平成 22 年 3 月期 業績予想等

- 当行は、中期経営計画「新・好品質計画」に基づき、中小企業向け貸出を中心とした営業力の強化と業務運営の一層の効率化に取り組んでおります。
- 平成 22 年 3 月期の通期業績予想につきましては、地域経済の動向等を踏まえ、平成 21 年 5 月に公表しましたとおり、経常収益 168 億円、経常利益 16 億円、当期純利益 8 億円を見込んでおります。
- なお、今後の金融市場及び経済動向の見通しは依然として予断を許さない状態にあり、保有有価証券の時価額が短期間に大きく変動することなどが懸念されますことから、既に平成 21 年 6 月の定時株主総会でご説明いたしましたとおり、当面、中間配当は実施せず期末配当に一本化させていただきます。平成 22 年 3 月期の期末配当につきましては、1 株当たり 50 円を見込んでおります。

【表12】通期業績の見通し(個別)

(単位: 百万円)

|                   | 経常収益   | 経常利益  | 当期純利益 |
|-------------------|--------|-------|-------|
| 平成 22 年 3 月期      | 16,800 | 1,600 | 800   |
| (参考) 平成 21 年 3 月期 | 18,330 | 350   | 46    |

&lt;参考&gt; 連結ベース

(単位: 百万円)

|                   | 経常収益   | 経常利益  | 当期純利益 |
|-------------------|--------|-------|-------|
| 平成 22 年 3 月期      | 16,900 | 1,700 | 900   |
| (参考) 平成 21 年 3 月期 | 18,449 | 537   | 130   |

以上